



舟はスローライフ・持続可能社会の先進役

2025年10月

お江戸舟遊び瓦版 1126号

水彩都市江東 ころろ美しい日本の再生 安全・安心まちづくり

お江戸観光エコシティー・お江戸舟遊びの会 江東区千田 13-10

荒川河口新砂干潟クリーン作戦+観察会

日時：10月4日9時～14時

所：えこっくる江東、荒川河口新砂干潟

主催：えこっくる江東 担当：エコリーダーの会

えこっくる江東で干潟の成り立ちや野鳥と魚の話を聞き、その後、バスで新砂干潟に移動した。

残念なことに雨天となり干潟には入れず、**クリーン作戦**など中止になった。少し小雨になり、上から野鳥の観察を行った。ウミネコ、ダイサギ、アオサギ、カワウ、イソシギ、イソヒヨドリ、ハクセキレイの7種を観察した。カメラには干潟のカニとともに、干潟のゴミ一杯を撮ることができた。それでも**子供たち**は干潟観察を楽しむことができたようだ。



まずは室内講義



干潟の生物の話



野鳥の話



バスで干潟へ向かう



雨で干潟に入れず



一文字堤の鳥たち（アオサギ、ダイサ



干潟のウミネコ



干潟のカニたち



干潟はゴミだらけ

「幸せなら手をたたこう」誕生物語

日時： 10月4日 14:00～17:00

場所： 江東区文化センター

はじめに

第二次世界大戦において、フィリピンでは50万人以上の日本人戦没者が出ている。同時に、日米決戦の地となったフィリピンでは100万人の被害が出ている。特にマニラの市街戦では10万人が亡くなったと言われている。日本軍による住民殺害等の戦争犯罪による犠牲も膨大な数に上っている。戦禍の傷や憎しみが残るフィリピンで、**現地の青年たちと平和を誓った体験**から生まれたストーリーを聞く。

落語：「幸せなら手をたたこう」

古今亭菊千代（芸人9条の会、深川9条の会）

素晴らしい語りにうっとりさせられました。

講演：「みんなの知らない誕生物語」 木村利人（早稲田大学名誉教授）

1. 私が育ったころの日本：1934年誕生、1937年支那事変、1940年小学校入学、紀元2600年、1941年大東亜戦争始まる。当時の教育は、滅私奉公＝命を滅ぼす教育。天皇＝神様、教育勅語、戦陣訓、自衛の戦争。鬼畜米英・撃ちてし止まん、憎しみの教育。アジア地域の欧米植民地の解放。
2. 学童集団疎開：お寺でノミとシラミとの戦い。農地開墾
3. 8月15日敗戦＝価値観の大変動、大日本帝国の崩壊。財閥解体、非軍国化推進。教科書の黒塗り。
4. 1947年中学2年で新憲法を学ぶ。戦力の放棄、日本は今後、戦争をしないことを決めた。
5. アメリカ軍人キープさんとの出会い：毎週招かれて美味しい食事を頂いた。
6. 早稲田大学入学：早稲田奉仕園でボランティア、1959年25歳時にYMCA WORK CAMPでフィリピンへ。農漁村再興運動・公衆衛生ボランティア；トイレづくり（穴掘りと小屋づくり）等。ワークキャンプで親しくなったランディ君は父親が戦死し、日本を恨んでいたが友達になった。
7. 幸せなら手をたたこう：ともに労働奉仕をする中で、フィリピン人と仲良くなり、友人たちへの感謝の気持ちを込めて、小学生が歌っていた民謡曲に合わせて作詞した。
8. 日本では坂本九ちゃんが歌い大ヒットした。
9. 2013年、53年ぶりに現地を訪問し、同行記者伊藤千尋さんが記事にされ、大反響に。

まとめ：平和のし・あ・わ・せを態度に示して生きよう！

①し：知ること、②あ：愛と赦しと友情、③わ：和・輪をつくる、④せ：世界とつながる。

日本国憲法13条：生命・自由・幸福追求の国民の権利は、最大の尊重を必要とする。

漫画「誕生物語」解説 西岡由香

聞いて歩いて確かめて制作した。

合唱：参加者全員で合唱した。

所感：アジア太平洋戦争で苦しめたフィリピンでのボランティア活動で現地の方々との交流・友情を結び感謝の気持ちで作詞したとのこと。世界が怪しくなっている現在こそ、**平和のしあわせを大切にしたい。**

（文責 中瀬）

